

第31回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

B.情報・防災・交通

【HP 掲載No.B02】

発表No.	B02
タイトル	UR版「復興CM方式」の取組みと導入効果について
所属・名前	独立行政法人都市再生機構 本橋 英貴
キーワード	①CM方式 ②早期復興 ③環境への配慮
<p>東日本大震災の被災市町にとって最重要課題である早期の住民生活回復や地域経済復興を実現するため、UR都市機構は復興市街地整備事業の迅速な推進に向け、事業のより早い段階から官民が連携し、設計者や施工者のノウハウを活用するための新たな事業推進体制の構築を図った（UR版「復興CM方式」）。</p> <p>本稿では、その事業推進体制の概要を解説するとともに、本方式の採用により適用された技術や施工上の工夫及びその効果（工期短縮、地域環境に配慮した工法等）を具体事例とともに紹介する。</p>	